



第3部門

『定年退職前教育と生きがいに関する研究』

(平成 18 年 3 月発行)

A 4 188 ページ

本書は、高齢者の生きがい対策のひとつとして、企業内における「定年退職前教育」に焦点をあてた調査研究を行っている。また、異世代交流によるインタージェネレーションが学校ボランティア、中高年のたまり場など、中高年の社会参画のあり方について提案している。

目次

I 定年退職（早期退職）後の生きがいに関する調査研究の概要

1. 学術フロンティアと本調査の関連、企業選定の経緯、セミナーの概要
宮坂いち子（聖徳大学人文学部英米文化学科教授）

II 「定年退職後の生きがいに関する調査」結果の考察

1. 調査協力者の特徴 齊藤ゆか（聖徳大学生涯学習研究所講師）
2. 企業における退職前教育 宮坂いち子（聖徳大学人文学部英米文化学科教授）
3. 満足感に関する分析 長田由紀子（聖徳大学短期大学部介護福祉学科教授）
4. 定年退職後の生活時間 齊藤ゆか（聖徳大学生涯学習研究所講師）
5. 定年後の選択 早坂明彦（聖徳大学人文学部現代ビジネス学科教授）
6. 定年退職者の余暇活動希望とその支援方策
西村美東士（聖徳大学人文学部児童学科教授）
7. 定年退職者の次世代への助言 都築忠義（聖徳大学人文学部児童学科教授）

III 「定年退職者の生きがいに関する調査」における個人事例

1. 個人事例 宮坂いち子、長田由紀子、西村美東士、都築忠義、茂木和行、早坂明彦、川口一美、齊藤ゆか、檜垣昌也
2. 個人のケースからみた調査協力者の主な特徴
川口一美（聖徳大学人文学部社会福祉学科講師）

IV 定年退職前の企業内教育

1. 課題別研究会の趣旨 河内哲朗（独）高齢・障害者雇用支援機構高齢者事業本部情報研究部
2. 定年退職前の企業内セミナー 河内哲朗（独）高齢・障害者雇用支援機構高齢者事業本部情報研究部
3. 変わりゆく企業年金の事情 中村義人（A株式会社企業年金基金常務理事）

V. 異世代間交流による高齢者の人材活性化の考察

1. インタージェネレーションとは何か 草野篤子（信州大学教育学部教授）
2. 学校ボランティアにおける実態調査報告
檜垣昌也（聖徳大学短期大学部介護福祉学科講師）

VI. 高齢者の生きがいに関する研究 —創年の哲学的たまり場—

『ツアラトウストラ』による「生き方再生」
茂木和行（聖徳大学人文学部現代ビジネス学科教授）

VII. 提言—定年退職後の生きがいと人材活性化への方向

—創年世代の社会参加のあり方を考える—
宮坂いち子（聖徳大学人文学部英米文化学科教授）

付録